

Amazon オーディオブック Audible に 株式会社メディアドゥが本格参入 出版社の音源制作を支援しオーディオブックを提供

世界最大級のオーディオブック及び音声コンテンツ制作・配信サービスである Amazon オーディオブック Audible（オーディブル）は、デジタルコンテンツの流通事業およびプロモーション事業を展開する株式会社メディアドゥがオーディオブック事業に本格参入し、オーディブルに作品提供を開始することを発表いたしました。日本の出版社と豊富な取引実績のある株式会社メディアドゥの参画により、幅広い出版社がオーディオブック事業に参入することが容易となるため、日本のオーディオブック市場セグメントの更なる発展に寄与していくものと考えています。

株式会社メディアドゥは、今回の本格参入にあたって次のように発表しています。

「オーディオブックは米国や欧州、中国で大きく伸長しており、日本国内においても昨今のスマートフォン及びスマートスピーカーの普及などを背景に、本格的な拡大が見込まれる分野となります。また、今回の感染症を想定した「新しい生活様式」という観点からも、家庭で過ごす時間が増える中で、新たな読書の楽しみ方としてオーディオブックの定着が予想されます。

そこで、出版社が書籍のオーディオブック化を進める際、当社が音源制作の実務と費用を負担することで、出版社がオーディオブック市場セグメントに参入しやすい環境を作り、コンテンツのさらなる利活用の拡大に寄与したいと考えております。」

株式会社メディアドゥによるオーディオブック本格展開の背景

オーディオブックの市場セグメントは、米国においては過去8年連続で2桁成長ⁱを続けており、2019年には売上約12億ドル（前年比116%）ⁱⁱに成長しています。今後もスマートスピーカーの普及ⁱⁱⁱなどが後押しし、更なる成長が続くものと考えられます。

株式会社メディアドゥでは、国内においても2015年のAudible参入により、市場セグメントの本格的な立ち上がりを迎え、今後ますますデジタル出版において欠かせない流通方法になるものと見込んでいます。

このような背景から、株式会社メディアドゥは2200社以上の出版社とのネットワーク、そして同社グループの持つさまざまなリソースを生かし、オーディオブック分野においても出版業界の発展に寄与する考えです。

ⁱ Audio Publishers Association(APA)調べ

ⁱⁱ 同上

ⁱⁱⁱ Pew Research Center の2019年の調査では、4人に1人の米国民がスマートスピーカーを所有している

メディアドゥグループについて

メディアドゥグループは、著作物を公正利用のもと、出来るだけ広く頒布し著作者に収益を還元するという「著作物の健全なる創造サイクルの実現」をミッション、「ひとつでも多くのコンテンツをひとりでも多くの人へ」をビジョンに掲げ、世界中の文化の発展、及び豊かな社会づくりに貢献するべく、デジタルコンテンツの流通最大化のための配信プラットフォームおよびソリューションの開発・提供、ディストリビューション、プロモーションを展開しています。

Audible（オーディブル）とは？

■「本を聴ける」サービス：世界最大級の規模を誇るオーディオエンターテイメント・サービスです。

Amazon オーディオブック Audible は、いつでもどこでも耳で読書ができるサービスです。プロのナレーターによって読み上げられた本を音声で聴くことができ、スマホでのオフライン再生も可能。通勤時間や家事の合間、お休み前など、日常のあらゆる時間に読書を取り入れることができます。日本最大級の約 40 万タイトルをラインナップ。ビジネス書・自己啓発書・現代文学・ライトノベル・英会話・洋書まで、豊富なジャンルを取り揃えています。芸能人・著名人による声の出演など、Audible でしか聴けないプレミアムなコンテンツもお楽しみいただけます。

■世界 9 カ国で展開中

現在、米・英・独・仏・豪・日・伊・加・印の 9 か国で展開し、すでに世界で何百万人もの人々が利用。海外では一般的なコンテンツとして広まっています。

■スマホアプリはもちろん、Amazon Echo や Alexa 搭載デバイスでも利用可能！

Amazon Echo シリーズを始めとした Alexa が使えるデバイスや PC サイト、スマホアプリから聴くことができます。

以上